

地元の味！ くらしを大切にする店



生婦の店

赤穂民報

発行所
赤穂民報社
赤穂市加里屋駅前町58-18
TEL 43-1886
FAX 46-2626
編集人
広島秀紀

建築士と建てる ツーバイフォー・輸入住宅
株式会社セルビーハウジング
こだわりの家創りをお考えの方 セルビーハウジング 検索

地元の味！ くらしを大切にする店
高野地区で設置許可申請中の産業廃棄物最終処分場計画について、豆田正明市長は19日、「(今月26日の)議員協議会で自分の考え方を述べたい」と語った。市役所で開かれた記者懇談会で、県条例手続きの一環として4年前に赤穂市長名で県へ提出された意見書が部長(当時)によって決裁され、そこでいつに豆田によつて決裁され、そのことについて、豆田

地元の味！ くらしを大切にする店
高野地区で設置許可申請中の産業廃棄物最終処分場計画について、豆田正明市長は19日、「(今月26日の)議員協議会で自分の考え方を述べたい」と語った。市役所で開かれた記者懇談会で、県条例手続きの一環として4年前に赤穂市長名で県へ提出された意見書が部長(当時)によつて決裁され、そのことについて、豆田

26日に議員協議会 市長「自身の考え方述べる」

市長は自身の直接関与を否定した上で、「手続き的には規則通りで瑕疵はない」との考え方を示した。

演劇「子ども義士物語」
城西小学校に博報賞 すぐれた教育実践20年

市長は自身の直接関与を否定した上で、「手続き的には規則通りで瑕疵はない」との考え方を示した。

告もなだ進んでいたのか「本当に市長は知らないのか」などと多くの市議が疑問視しており、議員協議会で

産廃処分場計画めぐり
26日に議員協議会

高野地区で設置許可申請中の産業廃棄物最終処分場計画について、豆田正明市長は19日、「(今月26日の)議員協議会で自分の考え方を述べたい」と語った。市役所で開かれた記者懇談会で、県条例手続きの一環として4年前に赤穂市長名で県へ提出された意見書が部長(当時)によつて決裁され、そのことについて、豆田

地元の味！ くらしを大切にする店
高野地区で設置許可申請中の産業廃棄物最終処分場計画について、豆田正明市長は19日、「(今月26日の)議員協議会で自分の考え方を述べたい」と語った。市役所で開かれた記者懇談会で、県条例手続きの一環として4年前に赤穂市長名で県へ提出された意見書が部長(当時)によつて決裁され、そのことについて、豆田

手作りろうそく作製 平成町の沼田義明さん

大石内蔵助良雄(1659-1703)が手植えたと伝わる尾崎の木の実を原料に、観光ボランティアガイドの沼田義明さん(55)が手作りろうそくを作製。内蔵助ゆかりの歴史遺産であるハゼの木に関心をもつてもらえるきっかけに、ハゼの木は拝殿に向かって右側の境内にあり、高さ約5m。古木葉が美しい。幹のそばに建つ石碑に刻まれた文によると、延宝元年(1673)に父祖が内蔵助の元服を祝つて芸州から取り寄せたハゼ苗数十本のうち一本で、最初に植えられた尾崎川(現千種川)堤防の改築に伴つて大正11年に有志が神社境内へ移植したという。60歳で定年退職するまで電機メーカーでランプ作りに携わり、現在は播磨赤穂観光ガイ

ド協会に所属する沼田さん。今年2月、同神社で観光客にハゼの木の由緒を説明していた際に、その実がうそそくの原料になることを思い出した。中村良一(65)が手作りろうそくを作製。内蔵助の歴史遺産で、ハゼの木に関心をもつてもらえるきっかけに、ハゼの木は拝殿に向かって右側の境内にあり、高さ約5m。古木葉が美しい。幹のそばに建つ石碑に刻まれた文によると、延宝元年(1673)に父祖が内蔵助の元服を祝つて芸州から取り寄せたハゼ苗数十本のうち一本で、最初に植えられた尾崎川(現千種川)堤防の改築に伴つて大正11年に有志が神社境内へ移植したという。60歳で定年退職するまで電機メーカーでランプ作りに携わり、現在は播磨赤穂観光ガイ

た。ハゼの実は大きさ1.5cm足らずの楕円形。沼田さんは一つ一つ根気よく皮をむき、うつ質を取り出して大鍋で煮沸。自分で設計図を書き、約2~3kgを捨て集め

赤穂義士祭が行われる12月14日衆院選での投票結果が重複。「せんじゆうじゆう」の由緒がある一方、赤穂義士とハゼにちなんだ逸話としては、ハゼの裁

いも運営が神社へ奉納する。中村富司(65)によると、ハゼの木は直接関係を表すが、ハゼの木を送つて感謝の気持ちを表したという話が伝えられている。歴史口マンを感じる。大石主税はじめ10人が預けられた松山藩に播磨の住人がハゼの木を送つて感謝の気持ちを表したとい

う。この異例の事態に苦

難敵相手に王座決定戦 日本タイトルランク1位の小國選手



26日に議員協議会 市長「自身の考え方述べる」

市長は自身の直接関与を否定した上で、「手続き的には規則通りで瑕疵はない」との考え方を示した。

議員協議会で自分の考え方を述べたい」と語った。市役所で開かれた記者懇談会で、県条例手続きの一環として4年前に赤穂市長名で県へ提出された意見書が部長(当時)によつて決裁され、そのことについて、豆田

地元の味！ くらしを大切にする店
高野地区で設置許可申請中の産業廃棄物最終処分場計画について、豆田正明市長は19日、「(今月26日の)議員協議会で自分の考え方を述べたい」と語った。市役所で開かれた記者懇談会で、県条例手続きの一環として4年前に赤穂市長名で県へ提出された意見書が部長(当時)によつて決裁され、そのことについて、豆田

地元の味！ くらしを大切にする店
高野地区で設置許可申請中の産業廃棄物最終処

